

惨事の“こころ”と“からだ”のケアについて

惨事経験者（被害者、被災者および目撃者、二次重傷者など）の心理的インパクトを最小限にとどめ、日常業務・生活になるべく早く戻れるように、心理カウンセラーが事業所を訪問し、心理的援助を行います。産業保健スタッフや管理監督者に対しては、個別にマネジメントコンサルテーションを実施し、事業所内スタッフおよびラインをはじめとする職場内での対応が有効に機能するようにサポートします。

特徴1 惨事の“こころ”のケアプラン（CISM）

EAPコンサルタントによる、個別もしくはグループでの心理的援助をご提供いたします。当社では、ご本人のレジリエンス（回復能力）を尊重した支援を行います。また、受診が必要と思われる方には医療機関をご案内し、受診を促します。

◆初回セッション

「ノーマライゼーションと心理教育」を目的に、個別もしくはグループを対象に実施します。

◆フォローアップセッション

初回セッションから一定時間経過後に実施します。時間経過による心身の状況の変化を確認します。

特徴2 惨事のラインケア／セルフケア 研修・セミナー

通常行うラインケア／セルフケア研修に、惨事の“こころ”と“からだ”のケアに関する内容を盛り込んだ集合研修・セミナーをご提供。

研修・セミナー実施後のマネジメントコンサルティングも可能。

特徴3 “こころ”も“からだ”もサポートできる相談窓口

メンタルヘルスの相談のみならず、ケガや体調不良、ASD（急性ストレス障害）・PTSD（心的外傷後ストレス障害）に関するご相談まで、健康全般のお悩みを24時間・年中無休・フリーダイヤルで、ご家族も含めてご利用頂けます。

特徴4 全国230箇所に整備したカウンセリングルーム

全都道府県にて面談カウンセリングを実施できるネットワークを整備。

※本件詳細に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

ティーベック株式会社 03-3839-1100